

CASBEE 新築 (簡易版)

建築物総合環境性能評価システムによる

評価結果

■使用評価マニュアル:
CASBEE-新築(簡易版)2006年版

■使用評価ソフト:
CASBEE-NCb_2006(v.1.1)

作成日2007年5月10日

作成者1900/L/O

確認日2007年5月21日

確認者1900/L/O

(1) 建物概要

建物名称エステムプラザ島丸五条新築工事

建物用途集合住宅

建設地京都府京都市

気候区分地域区分IV

地域・地区商業地域、準防火地域

竣工年2008年2月 予定

敷地面積520㎡

建築面積302㎡

延床面積2,324㎡

階数地上11F

構造RC造

平均居住人員68人

年間使用時間8,760時間/年

外観バース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

(2)-1 環境性能評価結果 (バーチャート)

注1

建築物の環境品質・性能 (居住環境のアメニティを向上させる性能評価)

Q-1 室内環境
スコア(評価点): SQ1 = 2.7

Q-2 サービス性能
SQ2 = 3.0

Q-3 室外環境 (敷地内)
SQ3 = 2.4

LR-1 エネルギー
スコア(評価点): SLR1 = 3.8

LR-2 資源・マテリアル
SLR2 = 2.9

LR-3 敷地外環境
SLR3 = 3.0

(2)-2 環境性能評価結果(レーダーチャート)

注1

(2)-3 環境性能効率

注2

BEE = 建築物の環境品質・性能 Q
建築物の環境負荷 L

Q-1 室内環境

Q-2 サービス性能

Q-3 室外環境 (敷地内)

LR-1 エネルギー

LR-2 資源・マテリアル

LR-3 敷地外環境

43.0

42.7

43.0

42.7

43.0

42.7

43.0

42.7

BEE=3.0

BEE=1.5

BEE=1.0

BEE=0.5

43.0

42.7

(3) 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

注3

(3)-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

<実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入>

年間延床面積あたり指標

人・時間あたり指標

年間延床面積あたり削減量

削減率 %

0

10

20

30

40

50 %

運用エネルギー消費量

運用CO2排出量

水消費量

LCCO2排出量

LC廃棄物量

LC資源消費量

MJ/年㎡

kg-CO2/年㎡

㎡/年㎡

kg-CO2/年㎡

t/年㎡

t/年㎡

MJ/人時

kg-CO2/人時

㎡/人時

kg-CO2/人時

t/人時

t/人時

MJ/年㎡

kg-CO2/年㎡

㎡/年㎡

kg-CO2/年㎡

t/年㎡

t/年㎡

(3)-2 デザインプロセスの評価

設計段階

建設段階

有実務者による設計

環境管理計画

凡例

備考

Q: Quality

L: Load

LR: Load Reduction

SQ: Score of Q category

SLR: Score of LR category

BEE: Building Environmental Efficiency

注1: 当該対象区における標準的な計画の得点が3点、NAは評価対象外とした項目を示す。敷地選定に関わる評価は対象外。

注2: Qは、環境品質・性能(Q)のスコアSQ(Q-1、Q-2、Q-3のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値)から算定。

Lは、環境負荷低減性(LR)のスコアSLR(LR-1、LR-2、LR-3のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値)から算定。

注3: (Q)の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。